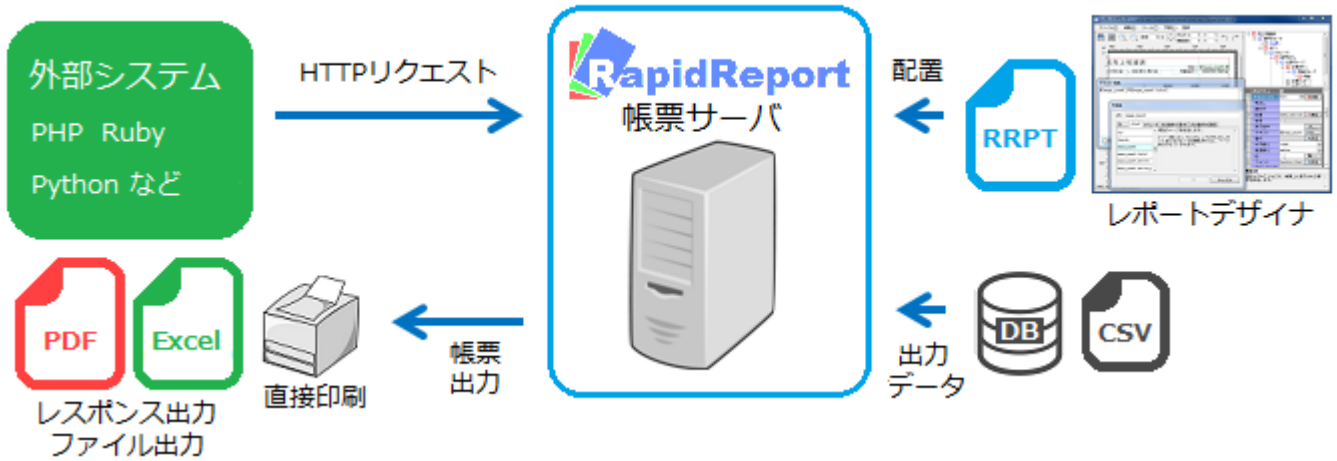


RapidReport 帳票出力サーバ

PHP/Ruby/Pythonなどから、RapidReportを利用できます。



帳票の作成には、RapidReport Standard版の購入が別途必要です。

- RapidReport帳票サーバは、外部システムからのHTTPリクエストに応じて、帳票出力を行うサーバソフトウェア製品です。
- これまで、RapidReportを利用することのできなかつた.NET/Java以外の環境からも、帳票サーバを利用すれば、RapidReportによる帳票出力を行うことができます。

選べるデータ形式

- 任意のデータベースへクエリ発行
- データ本体をサーバへPOST
- CSVファイルの読み込み
- グローバルスコープも利用可能

選べる帳票出力方法

- HTTPのレスポンスとして出力
 - プリンタへの直接印刷
 - サーバ上にファイル出力
- PDF/Excel (XLS/XLSX)形式に対応

豊富なカスタマイズ機能

- 実行時に帳票の内容を.NETプログラムから編集できるカスタマイザを指定できます
- カスタム追加機能を適用
独自の要素 / 計算式 / フォーマッタを作成して利用できます
- 外字を含むフォントを指定可能
- 動的な画像にも対応

動作環境

OS	<ul style="list-style-type: none">• Windows7• Windows10• Windows Server 2012 R2• Windows Server 2016• Windows Server 2019
----	---

- .NET Framework : 4.6.1以上が必要です。
- サーバ本体 + ログファイルで600MBのディスク容量が必要です。
さらに、サーバで利用する帳票定義ファイルやデータファイルなどを配置するための空き領域が必要です。
- 帳票デザインの作成には RapidReport Standard版が必要です。
- クエリ発行によるデータ取得を行う場合は、
対象のデータベースに応じたODBCドライバが必要です。

価格

RapidReport帳票サーバ 初年度利用料及び保守サポート(1年間分)	¥ 500,000
RapidReport帳票サーバ 次年度以降利用料及び保守サポート(1年間分)	¥ 100,000

1ライセンスにつき、1台の運用環境と5台以内の開発環境で使用することができます。
RapidReport帳票サーバ 次年度以降利用料および保守サポート(1年間分)は、
RapidReport帳票サーバのライセンス毎に必要です。
価格は全て税別です。